



ロイロノートの提出箱の履歴確認ができるようになりました

同じ提出箱に複数回提出されている場合は履歴から過去の提出物を確認することができます。



履歴は上部のメニューから選択する事で確認ができます。

〈注意1〉提出物の履歴は先生と提出した本人のみ確認できません。児童生徒は他人の履歴の確認はできません。

〈注意2〉提出箱の「回答共有」をしても、児童生徒は他の人の過去の履歴を見ることはできません。

詳細は [提出物の履歴を確認する](#) より確認できます。

出典：ロイロノート・スクール

共有ドライブと権限について

最近授業支援を行っている中、ロイロノートを使わずに共有ドライブでGoogle for educationツールを利用して調べ物学習やプレゼン資料を作成されている学校が増えているように感じます。そこで、児童生徒と教員間、児童生徒同士で共有ドライブを利用してグループ学習に活かせる情報をお伝えします。

授業前準備で共有ドライブを班ごとに作成すると、授業中に生徒同士が共有をかけるよりスムーズに授業を始められます。教員は「**管理者**」にして、児童生徒に編集させたいので生徒を「**投稿者**」にすることで共有可能です。

スライドで共同作成したプレゼン資料を「管理者」である教員は進捗状況の確認も簡単にできます。コメントを追加して、アドバイスすることも可能です。

作業が終われば共有ドライブを削除することでドライブ内の整理を生徒自身が練習することもできます。

閲覧者
閲覧者（コメント可）
投稿者 ファイルを追加、編集できます
コンテンツ管理者 ファイルを追加、編集、移動、削除できます
✓ 管理者 コンテンツ、ユーザー、設定を管理

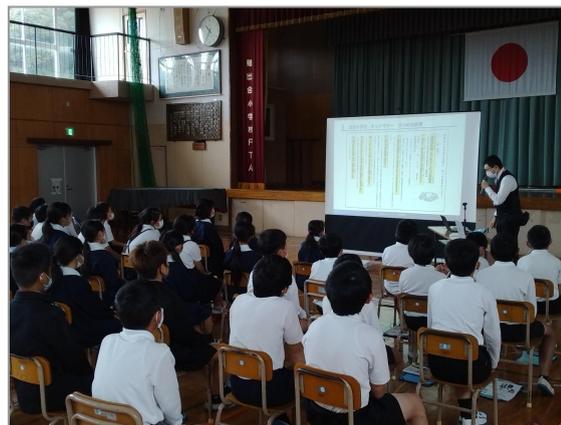
閲覧者	ファイルの閲覧、保存が可能
閲覧者（コメント可）	閲覧者に加え、コメントが可能
投稿者	ファイルの追加、編集が可能
コンテンツ管理者	投稿者に加え、移動、削除が可能
管理者	メンバーと設定の管理が可能

出合小学校にてネットリテラシー研修を実施

学校保健安全委員会にて、5~6年生とその保護者を対象にネットリテラシーの向上を目的に行われました。出合小学校には、下記のようなネットの利用・マナーに関するお約束があります。こちらを主軸に研修の構成をICT支援員が考え、実際の事件・事例と共に紹介を行いました。

お約束の一つ目「家族と一緒に利用時間や保管場所を決めよう」では、新しくスマートフォンを買ってもらった出合くんが睡眠不足に陥り、何も楽しめなくなってしまうという実際の事例を元にしたお話を紹介しました。また、自分が嫌な思いをするだけではなく、周りの人が事件に巻き込まれたり、自分が加害者となる可能性についてもお話をしています。

委員会の中で児童に「自分のスマホ・パソコン・インターネット・ゲームをそれぞれ持っている人」と手を挙げてもらうと、多くの児童が自分の端末を持っていることがわかりました。今回の委員会で、自分がいつも使っている端末について保護者の方と一緒に、もう一度考える機会になればと思っております。



出合小学校 ネットマナー六つのお約束

- 一、家族と一緒に利用時間や保管場所を決めよう。
- 二、悪口や仲間はずしなど自分がされていやなことはやめよう。
- 三、個人情報は絶対に書かない。
- 四、インターネットで知り合った人とは絶対に会わない。
- 五、悪ふざけやおもしろ半分での写真や動画などは発信しない。
- 六、困ったときは家族、先生、警察に相談しよう



ICT支援員にて研修対応可能です。お気軽にご相談ください

「20-20-20」ルールをご存知ですか？



発達途上国の子どもたちが長時間端末画面を見ることで、視力低下などの健康被害があるのではと話題になっています。そこで簡単にできる予防方法をご紹介します。

「連続して20分端末画面を見れば20フィート(約6メートル)離れたところを20秒間眺める」

(参考: 米国眼科学会)

これだけでも視力低下や眼精疲労などが防げます。他にも、近視の進行抑制のため10分間の休憩時や、昼休みは屋外での活動を促すことも大事です。

日本眼科医学会からも教育機関向けに啓発サイトも発信されていますのでぜひご活用ください。

https://www.gankaikai.or.jp/info/detail/post_132.html (公益社団法人 日本眼科医会)